

グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」
「コンフリクトの人文」セミナー 第48回

「民主化インドネシアの政治とアンダーグラウンド：
暴力の外注化・コンフリクトの産業化・国家の犯罪化」

講師：本名 純（立命館大学国際関係学部教授）

要旨：

従来、東南アジア研究では、民主化の政治変動を議論する際、選挙や市民社会、政党政治、官僚政治などに注目し、「公的」な政治過程の変化と連続性を明らかにしようとしてきた。しかし民主化で影響を受けているのは、なにも公的で「表」の政治空間だけではない。「裏の世界」の人たちも、「表」の変化に大きく影響を受けている。にもかかわらず、それについての研究は限りなく少ない。本報告は、インドネシアの事例から、その「表」と「裏」の新しい関係について議論したい。国際社会の後押しで順調に「表」の民主化を進めるインドネシア。しかしアウトローたちは、ここに新たな権力と利権の機会を再発見する。その力学と実態を理解し、国家や地域へのインパクト、そして国際社会への示唆を論じたい。

講師紹介：

専門は比較政治学、特にインドネシア現代政治。オーストラリア国立大学大学院において博士号（政治学）取得後、インドネシア戦略国際問題研究所、チュラロンコン大学アジア研究所、インドネシア大学日本研究センターにおいて客員研究員を歴任し、現在は立命館大学国際関係学部教授、JICA研究所客員研究員、インドネシア大学政治社会学部連携教授。近年は民主化過程における諸問題（軍部の政治関与、地方政治、政党政治など）を中心に実証研究を行っている。また東アジア地域における越境犯罪（特に人身売買、違法ドラッグ、違法伐採）に関する調査も進めている。著書に、*Military Politics and Democratization in Indonesia* (Routledge, 2003)など。

日時：2009年5月7日（金） 17:00 ～ 19:00

会場：大阪大学大学院人間科学研究科（吹田キャンパス） 東館2階 ユメヌホール（参加無料）

東館は、万博外周道路側の別館です。大阪大学大学院人間科学研究科（吹田キャンパス）への交通アクセスは <http://www.hus.osaka-u.ac.jp> をご参照ください。

お問い合わせ先：

大阪大学大学院人間科学研究科人類学研究室

e-mail: globalra@hus.osaka-u.ac.jp

電話 06-6879-8085

06-6877-5111

